

ア-リ-の



アカウントはご存知ですか!?

毎月お得なクーポンを配信しているんです!
過去にはアイスや冷えた飲みものなど...
そして今月11月はなんと SOY JOY を
プレゼントしちゃいます☆
小腹がすいた時にはもちろん、ラウンド中も手が
よごれる心配もなく手軽に食べることが出来ますよ😊
種類も沢山用意してあります。



引き換え時はフロントスタッフまで。
もちろん! 新規登録時にもその場
でもらえます!! 登録しなきゃ損!!!



今月のア-リ-バードカフェおすすめMENU

しっとりバター-の香り

手辛しょうがアイス

単品 740円
セット 880円
(コーヒー・サラダ・スープ付き)



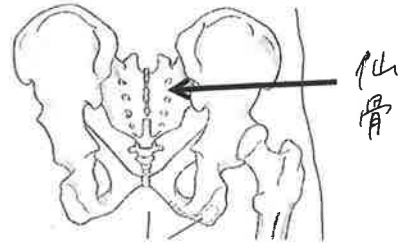
癒

流

里

「準備の準備 Part 1」

さて、準備で大事なそれは「仙骨がやや前上方に押されているか?」です。



この仙骨を前上方に押すには、足の母指丘と親指の付け根で地面をグイッと踏む必要があるので。これが良く聞かれる「母指丘で立つ」ということなのです。しかしながら立つという言い方では、仙骨をやや前方に押しながら上げているという状態にはならないのです。つまり、今回お話しする仙骨と母指丘はセット...という事になります。これは、ボールの後ろに立ってターゲットに対してライン取りをし、弾道をイメージしている時には行っていないといけません。その後、ボールに向かってアドレスをする時に前上方に押していた仙骨を緩めることなく、更に左方向に押し込む力をプラスしながらセットアップしていくのです。最終的に仙骨は、前上方+左方向に押されている形となります。これが出来ることで、左サイドに壁が出来る

準備が出来たということになります。「左脚(足)の上に体重を乗せるとか、右脚(足)の上に乗せてアドレスするんだよ!」...というのはあり得ないのです。恐らくこれは、仙骨が左右のどちら寄りにあるか?で、本人の感覚が甚だしいしてしまったということだと思います。仙骨がこのようにゴルフスイングにとって、正しい位置に置いて大腿骨を内側に向けて回す内旋運動を少し行えば、勝手に前傾するのです。つまり、「股関節を前に倒して膝をリラックスさせて少し曲げましょう」は骨格の機能的には誤解という事になります。大腿骨を内旋させれば、股関節と膝はやや角度がつき、曲がったように見える事からこのような表現になってしまったのでしょう。みなさんも身体のリールの中でアドレスが出来ようになって下さい。もっと細かく具体的に知りたい方は「癒流里」または「輝くからだのゴルフ教室」へGO!!!

ト ラ ディ ショ ナ ル スポー ツ

USTマシシャフト試打会

11/28(土) 8:00 ~ 15:00

クセのない振り心地で、手元のしなりを追求した12代目 ATTAS DAAAS <アッタス ターアス>
自然にタメを作ることができ、打ち急ぐことなく安定した弾道を実現。誰でも叩いて飛ばせるシャフトに仕上がりました。
ラインナップも増え、幅広のゴルファーに使っていただけるシャフトです。



洗練されたホールド感! SUSAS グリップ交換キャンペーン

11月8日(日)まで開催中!!!

グリップ交換工賃440円分無料
¥2,420 → ¥1,980

さらに!!! 10本まとめだと... 3本サービスという大変お得なキャンペーン!!!

SUSASグリップは若澤信雄プロが藤田寛エプロンが使用監修し、しっとりした握り心地と耐摩耗性の向上で長持ちするグリップです。

